



広報

秋 田

平成 2 年 (1990 年)

6 月 1 日

No. 637

(毎月 1 日・15 日発行)

発行/秋田県五城目町

ぞじょうめ



《5月27日 馬場目小・保育所 合同運動会にて》

主 な 内 容

- ・町政座談会スタート 2・3
- ・全町植樹祭 4・5
- ・ふれあい広場 6・7
- ・市日ものがたり 11

しがみつく
わが子のために
がんばるぞ!

「開かれた町政」より一層の推進をめざし

町政座談会がスタート

町内会の皆さんと町長をはじめとする町当局による「町政座談会」は、五月十八日の

中川原町内会を皮切りに、「開かれた町政」

のより一層の推進をめざしスタートしました。

この座談会は、町民と行政がお互いに深い信頼関係を築き、町民参加の開かれた町政を推進するため、直接町内会の皆さんと膝を交えて話し合いをするもので、地域で抱えている課題や町づくりについて本音で話し合い、合意を形成する中で、より住みやすい地域づくりをめざそうと開催されるものです。

また、町からは町長、助役をはじめ、町内会からの意見要望に応じてその担当部長が出席し、町内の皆さんとじっくり話し合いを行います。実施するにあたっては、あくまでも町内会が主体となっており、窓口となる文書広報課と連絡を取りながら日時等について調整を行います。

詳しくは、役場（☎52-12100）文書広報課へお問い合わせください。

座談会にさきがけ

町長が現地を視察

町政座談会にさきがけて、町内会長や役員の方々に、町内会視察が行われ、町長と町長公室長が同行しました。

この視察は、意見・要望のあった現地を下見するだけでなく、町内会をくまなくまわり、その町内会の抱えている問題

点を把握し、今後の行政にかそうと実施されたもので、町内の危険箇所や側溝の状況、道路の整備拡充などについて町内会から要望や説明がなされました。



中川原集会所を視察



畑町町内会を流れる戸村堰を視察

トップを切って

中川原町内会が開催

町政座談会のトップを切って開催したのは、中川原町内会（鷺谷清会長）。五月十八日午後六時三十分から、町民センターを会場にして行われた座談会には、町内会の皆さんをはじめ、町側からは町長、



町民センターで開かれた中川原町内会町政座談会

助役、そして総務、産業、建設、民生の各部長、町長公室長など約四十五人が出席して開かれました。

座談会は、町内会長のあいさつ、町側出席者の紹介、町長町政説明、町内会からの意見・要望と町の説明、質疑応答の順に約二時間にわたり行われました。

意見・要望の主な内容は、①集会所の建設に対する補助について

②街灯取り替えに対する補助について

③高速道路の位置と完成の見通し年度、並びに経済効果について

④雀館公園への遊具の設置について

⑤六十歳から六十五歳までの年金をもらえるまで、何か内職程度の仕事がないものか

これに対して担当部長、そして町長から説明がなされ、町内会のことや町全体の今後についてなど、なかなか雰囲気の中で町内会の皆さんと膝を交えて話し合いが行われました。

5月23日には

畑町町内会でも開催

また、五月二十三日午後六時三十分からはおせど会館を会場に、畑町の町内会の皆さんや町長、助役、副収入役、総務、産業、建設、民生の各部長、町長公室長など約六十人が出席して開かれました。

主な意見・要望事項は、

①畑町周辺の道路整備について

②広域下水道と畑町のかかわりはどうなっているか

③おせど会館の老朽化について町として助成する考えがあるか

④人口対策として、今後第三

子から一人当たり十万円位の奨励金を出す考えはないか

⑤畑町町内会に児童遊園地の設置計画はないか

⑥川原町の菊地家庭園を町が管理し、一般に開放の計画がないか

などが出されました。

また、座談会終了後には、中川原、畑町両町内会とも懇親会が行われ、町づくりなどについて町内会の皆さんと町当局のきいたんのない意見交換が夜遅くまで交わされました。



おせど会館で開かれた畑町町内会町政座談会

町政座談会

これからの予定

- ▽6月 10日 富田町内会
- 28日 岩城町町内会
- ▽7月 谷地中町内会
- 曙町町内会
- ▽8月 北々口町内会
- 岡本二区町内会
- ▽9月 恋地町内会
- ▽10月 今町町内会

次号より、町政座談会へ出された意見・要望と、それに対する町の説明（回答）の要点を広報で紹介します。

ツツジなど苗木150本を植樹

生きがいセンターで全町植樹祭



植樹の指導をする営林署々員



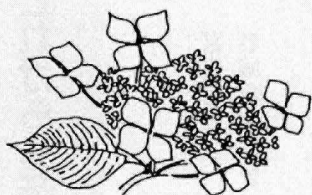
「早く大きくなってね。」と願いを込めながら植樹する緑の少年団員たち

第二十八回全町植樹祭は、五月二十四日、午前十時半から、内川湯ノ又の総合生きがいセンターを会場に、町と五城目営林署、五城目森林組合の共催で行われ、緑の少年団員や町内外の関係者ら約二百三十名が参加しました。

佐藤町長、営林署長のあいさつに続いて、作文コンクールの発表と表彰が行われ、緑の大切さを訴え最優秀賞に輝いた、五城目小学校の川村沙織さんと杉沢中学校の森田高史君が作文を朗読、参加者から大きな拍手が送られました。

植樹は、営林署々員の指導により、ツツジ、サクラ、モミジなど百五十本の苗木が植えられました。なお、この苗木は、男鹿ゴルフクラブ（理事長・松浦均さん）の緑化協力金による緑化事業で購入したものです。

- ◎小学校の部
〈最優秀賞〉
五城目小六年 川村 沙織
〈優秀賞〉
馬場小五年 石井祐弥子
内川小六年 松橋 航樹
- ◎中学校の部
〈最優秀賞〉
杉沢中二年 森田 高史
〈優秀賞〉
杉沢中三年 佐々木 涉
- 町長の主な予定（6月）
- 6月1日／庁議（役場）
 - ／秋田県防犯協会連合会理事會総会（ふきみ会館）
 - ／国保運営協議會（役場）
 - 6月3日／町村町内會さなぶり運動會（町村農村公園）／長寿祝（門前・齊藤キヨノ様）
 - 6月4日／部課長會議（役場）／産業部との打合せ會議（役場）
 - 6月5日／消防防災車神事（消防署）／総務部との打合せ會議（役場）
 - 6月6日／民生部との打合せ會議（役場）／五城目町危険物安全協會總會（グリーンロイヤル丸富）
 - 6月7日／町功勞者「茶會」（町民センター）
 - 6月8日／庁議（役場）／教育委員會との打合せ會議（役場）／秋田県町村會建設委員會（自治會館）
 - 6月10日／全町小学校野球大會（五城目小学校グラウンド）／長寿祝（田町・松橋イト様）／富田町内會町政座談會（富田林業集會所）／五城目町消防幹部會議（消防署）
 - 6月15日／庁議（役場）
 - 6月16日／五城目営林署設置百周年記念祝賀會（
 - 6月1日／庁議（役場）
 - ／秋田県防犯協会連合会理事會総会（ふきみ会館）
 - ／国保運営協議會（役場）
 - 6月3日／町村町内會さなぶり運動會（町村農村公園）／長寿祝（門前・齊藤キヨノ様）
 - 6月4日／部課長會議（役場）／産業部との打合せ會議（役場）
 - 6月5日／消防防災車神事（消防署）／総務部との打合せ會議（役場）
 - 6月6日／民生部との打合せ會議（役場）／五城目町危険物安全協會總會（グリーンロイヤル丸富）
 - 6月7日／町功勞者「茶會」（町民センター）
 - 6月8日／庁議（役場）／教育委員會との打合せ會議（役場）／秋田県町村會建設委員會（自治會館）
 - 6月10日／全町小学校野球大會（五城目小学校グラウンド）／長寿祝（田町・松橋イト様）／富田町内會町政座談會（富田林業集會所）／五城目町消防幹部會議（消防署）
 - 6月15日／庁議（役場）
 - 6月16日／五城目営林署設置百周年記念祝賀會（
 - 6月21日／子どもの祭典打合せ會議（役場）
 - 6月22日／庁議（役場）
 - ／町内會長會總會（役場）
 - 6月25日／日輝會美術館設置町交流會サミットに出席のため北海道利尻島へ出発／27日まで
 - 6月28日／長寿祝（小倉・佐藤ミサ様）／岩城町町内會町政座談會（岩城町公民館）
 - 6月29日／庁議（役場）／教育行政懇談會（町民センター）
 - 6月30日／知事を囲む町村長等懇親會（国民年金保養センターのしろ）



緑の少年団作文コンクール

最優秀作品

『守ろう緑を』

五城目小学校 六年

川村 沙織

私の住んでいる五城目町は緑に囲まれ、自然にめぐまれた美しい町です。町のシンボル「森山」の緑を毎日見るたびに、豊かな自然に心がなごむのを感じます。森山よりのぞむ景色も、えんえんと続く田畑、遠く太平洋山県立自然公園に連なる馬場目岳、秋田杉が美しくのびる富津内地区、みな緑豊かな風景です。

なにげなく見すごすこの緑を、私は今、考えてみたいと思います。

私のおじは、町の営林署に長年つとめています。緑の世



でおどろきました。このように緑が保たれているのは、私達がふだん気づかない営林署の人達のたくさん汗と努力のおかげだということを実際にこの目で見て来ました。

砂から守ってくれる砂防林、風から守ってくれる防風林など、緑は私達にはかせない大切なものです。また、野山に住んでいる動物・鳥たちにとっても、緑は命に大変かわりのある大切なものです。

そして、自然界のあらゆる生き物がなげなくすっているすんだ空気も、みな大自然のおかげなのです。

けれども、今、人間によって、その大切な緑がかいされつつあります。いつか、森吉にスキー場を造るため、山をけずるという事がありました。観光の開発は私達の生活を豊かにする大切なものだと思います。でも、そのために次々に木が切りたおされ、山がはだかになる事は、とても悲しく、むねがはりさけそうになります。こういう私と同じ気持ちを持っている人々が、反対運動をおこしたことは、あたりまえだと思います。山に緑があるからこそ、水資源が確保され、安定した生活を営む事ができるのだと思います。

世界中に砂漠が増え、山地、緑が急速に減っているのをだまって見すごしていることを私達はもう一度考えてみなければなりません。

おじを始め、緑を守ろうとして人達の思う心を大切にし、緑をなくさない美しい

自然を、そして美しいこの町をいつまでも守っていきたいと思っています。

『緑の大切さ』

杉沢中学校 二年

森田 高史

僕はこの作文を書く時に、この世の中で何が一番大切か、ということを考えてみました。いろいろな迷いましたが、やはり一番大切なのは、これがなくしては生きていけないという酸素だと思っています。でも、この酸素を作っているのは緑の植物なのだから、一番大切なのは、緑だということもおかし

くないと思います。

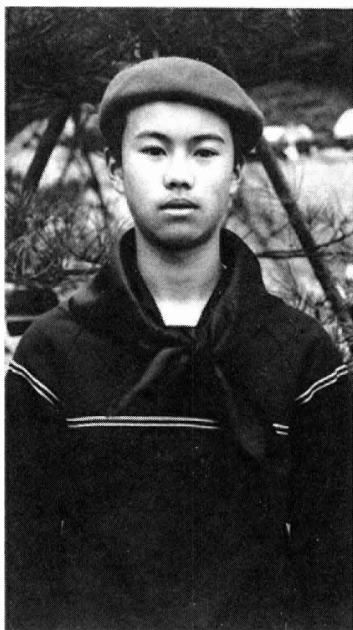
僕は、小学校六年の時に、家の事情でビルの多い東京から緑の豊かなこの秋田に引越して来ました。だから僕は、緑の多い所と少ない所の差がよくわかります。まず、秋田に来て最初にわかったことは、空気がおいしいということ

です。都会は、工場の煙突から出る煙や、車の排気ガスなどで、だいたい空気が汚れています。今思うと、「よくそんな所で生活していたなあ。」と感じます。そして次に、人間以外の動物も豊かに暮らしているという動物が暮らしていないのかというと、やはりそれは緑がすくなく少ないからです。

さらにこの学校では、森林教室や自然教室など都会に見られない行事があつて、自然のことに興味や親しみを持つようになりまして。本など調べると、緑というのは遠くから眺めていると目がよくなくなり、体にとってもいい効果

があるということでした。だから特にお年寄りには、森林浴なども始めているそうです。僕はこんな緑の恵まれた土地にやって来て本当によかったと思います。

でも、なぜかこのごろ、自然破壊という言葉がよく聞かえてきます。それは一体どうしてなのでしょう。確かに自然というのは、交通に不便な点もあります。でも不便だからといって、自然を簡単に破壊してもいいのでしょうか。自然は、私たちが生活していくうえでとても重要な働きをしているのです。森林を例にとってみても、降ってきた雨水などを蓄えて水害を防いだり、風や砂を防ぐ役割りも果たしています。そして前にも述べたように酸素を作ったり、動物の大切な生活の場になっています。でも、このような森林は、一度破壊するともう二度と元には戻らないのです。このまま自然破壊が続けていつか一番困るのは、結局、人間自身なのではないでしょうか。私たちがこれからすべきことは、この大切な緑を破壊せずに子供からお年寄りまでが、親しく緑とつき合っていくことなのではないかと思っています。僕はまだ中学生ですが、僕なりに緑を保護して育てていきたいと思っています。



ふれあい広場

おらほの
自慢っこ

北々口町内会

伊藤 昇



五城目町の北東、山本郡と北秋田郡の郡境にある北々口町内会は、戸数四十戸に満たない小さな町内会です。

北々口とは、北村、高樋、川堤、上・下北口の五つの集落で構成されていますが、現在は、上・下北口には人は住んでいません。

北々口町内を二分して国道二八五号線が通っており、あきたリゾートラインと呼ばれ、交通量も年々増加し、五城目町の北の玄関となっています。また、滑多羅温泉、赤倉山荘と二軒の温泉があり、休日になるとたくさんのお客さんに、保養に来ていただいております。

千代田区神田旭町との姉妹提携を記念した「記念碑」および「神田橋」は、町内会のシンボルとなっています。

す。
行事は、お祭りの樽みこし、金魚すくい、田植え後のさなぶり運動会、夏の盆踊り大会などです。樽みこしは、町内の若い人達が集まり、子供達に何か楽しみを、ということ十年前から始め、今では子供達にとってはなくてはならない行事となっています。

なにごと戸数が少ないものですから、年間行事には全戸参加で行いますので、チームワークは最高で、隣り近所の付き合いも良く、すばらしい町内会です。

ぜひ、山菜を取りながらでもいいし、温泉につかるのもいいですから、北々口町内に遊びに来てくださ



樽みこし終了後、ひと息ついたところ

馬場目小でウグイのつかみどり 地域の人も協力



生けすでつかみどりを楽しむ子どもたち
(平ノ下、中屋敷橋付近)

恒例となった馬場目小学校のウグイのつかみどり大会は、五月十五日午後一時から、平ノ下の中屋敷橋付近で、全校生徒百十三人が参加して行われました。

この行事は、子どもたちに恵まれた自然にふれあい、地域を理解してもらおうと毎年行われているものです。

当日は、地域の人も十二人も応援にかけつけ、生けすづくりや捕えてきたウグイ約千百匹の放流などを行い、下級生と上級生の二班に分かれた児童たちは、約二十センチ位に成長したウグイのつかみどりに歓声を上げていました。

五城目ロータリークラブ 創立25周年 記念式典を挙行



関係者など100人が出席して
行なわれた創立25周年記念式典

五城目ロータリークラブの創立二十五周年記念式典は、五月二十日午後二時から、グリーンロイヤル丸富を会場に来賓や関係者など百人が出席して開かれました。

式典では、国歌斉唱や来賓紹介などに続き、佐々木春雄会長が「本日、二十五周年を迎えるにあたり、設立以来、クラブ発展に貢献されました皆様方に感謝申し上げます。同時に、この喜びを皆さんと分かち合いたいと思います。

今後とも、ロータリー精神の灯が、世界の平和のために明るく照らすことを心から念ずるものであり、二十五周年を契機として一層目標を高く掲げ、活躍していく所存でございます」とあいさつ。

また、物故会員故加藤千雄氏の追悼や記念事業委員会からの記念事業の紹介、そして表彰などが行われました。

なお、記念事業として五城目町、八郎潟町、井川町に二間に三間のテント各一張、環境浄化実施校の五城目高校、八郎潟中学校、内川小学校には表彰と金一封、チリ籠を贈呈。ボーイスカウト秋田第三十団には青少年育成助成金が贈られました。

このあと行われた記念講演では、新野直吉秋田大学教育学部長が、グローバル化の中での秋田「一歴史家の思うこと」と題し、約一時間にわたる講演。引き続き祝賀会が行われ、結成二十五周年を祝いました。

続・やさしい米料理 ①



去年の広報で十八回にわたり「やさしい米料理」を紹介しましたが、好評でしたので今年も二十人の方から登場していただき、紹介させていただきます。

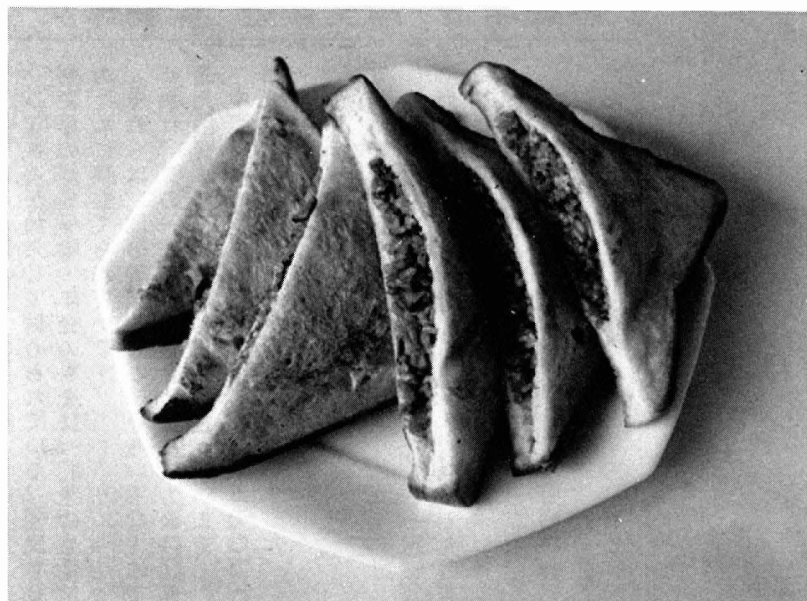
シリーズ最初は、曙町の工藤和子さんの米料理です。

炊き込みごはんの

フレンチサンド

工藤 和子さん

〈曙町〉



材

米……………2カップ
しいたけ……………4枚
人参……………少々
うす揚げ……………1枚
牛乳……………少々
砂糖……………少々
しょうゆ……………色付け程度

料

たまご……………3個
食パン……………6枚切り
油……………適量

調理方法

- ①しいたけと人参、うす揚げを細かく切って米と一緒に炊きます。(しょうゆ、砂糖も入れる。)
- ②食パンは中を開いて袋にします。
- ③②の中に炊き上がった①を入れて、砂糖、たまご、牛乳を溶いた器に入れ、よく付けます。
- ④油を少し入れて、フライパンで焼いて出来上がりです。

見たまま中国

(前編)

—人びとは何を求める—

五城目町教育委員会
英語指導助手

アーネスト・サンダー



中国は、政府が人民の言動を厳しく統制していることで知られ、旅行者としてもやはりそれを感じます。外国人が自分で中国へ行くことはきわめて難しく、たとえ試みてもしよせんどこへも行けないままに無駄な時間を費やすことになってしまいます。そんなわけで、私の場合もツアーに入って中国を見るより外、仕方がありませんでした。ツアーは、ほとんど全部中国政府によって運営されています。

ツアーを提供することによって、どのような人が中国にやって来て、どんなものを見るか

を掌握することができま。ちがう名称のいくつかのツアーがありますがほとんど政府によって組織されているため、皆が同じ名所を見物し、同じレストランで食事をし、同じ店で買物することになります。

しかし、ツアーに居たからといって、中国の大衆が不満を抱き、それを我々外国人にしきりに訴えたがっている状況を感じとれないわけではありません。中国は革命に次ぐ革命にあけくれ、民衆は権力の交替には慣れきっています。表現の自由がないので知られているこの国では、(隣人の密告を奨励する政府から、現実の投獄や拷問に至るまですべてを含めて)人々はこうした障害をとり除く道をさがしつつづけているのです。

中国の最大の資源は人民であるといわれています。政府が、力で人民を押さえつけるよりも、人々の眠っている能力を生かした変革が良いというのを認識すれば、中国という国は素晴らしい可能性を発揮することができると思います。

◇ ◇ ◇
旅の最初の三日間、私が同室になったのはジミーという驚くほど親切な、すばらしい人でした。自分のことをジミ

ーと呼んでくれと言っていました。彼は中国で生まれ文化大革命の大半を大陸で過ごし、以後香港に移住した中国人でした。私たちは夜更けまで話しこみ、彼は文化大革命の時の恐怖を語ってくれました。

時折彼は、当時の苦悩をまざまざと思いつくすらしく、こらえきれず声をあげて泣きました。私は何度も、彼の気持が静まるまで五分位休もうと言っては、また次の質問をするという具合でした。一九六〇年代、彼は英語教師をしていましたが、文化大革命で農村へ追放され、かなりの歳月、農民として強制労働させられました。それは、国家の指導者達の秩序の再構成のための毛沢東の計画の一部だったのです。英語教師として燃えていた人生の盛りを、むざむざ田んぼで過してしまったことを嘆く一方で、ジミーは毛沢東を憎んでもいなければ、怒りも感じていないらしいことに私は驚いてしまいました。

実際彼は、毛沢東は偉大な人物で、数々の立派な思想を持っていたのだと言っています。極度の権力を手にしてからというものの、権力が毛沢東を堕落させ、ついには狂気に追いやったのだと彼は語ってくれたのでした。(つづく)

こんにはサンダーです

〈その5〉

大いに役立っています。

国民年金・厚生年金・簡易保険

みなさんが加入して納められている、国民年金や郵便局の簡易保険・年金の掛金は、将来の生活設計のために積立てられています。

それらは、国の管理のもとでいろいろな方法で運用され、この一部が事業資金として地方公共団体へ還元融資され、まちづくりに役立っています。

〔事業別融資事業〕

▽年金特別融資事業

高齢者住宅整備資金貸付事業

▽簡易保険融資事業

斎場建設事業

総合生きがいセンター建設事業
道路整備事業（蓬内台中央支線、小野台中線）

公共下水道事業

一四〇万円
九、七九〇万円

七、二六〇万円
一、六一〇万円
三、七七〇万円



斎場建設事業



道路整備事業（蓬内台中央支線）



道路整備事業（小野台中線）



総合生きがいセンター建設事業



公共下水道事業



総合建設業

株式会社

セコー

代表取締役 加藤 政 光

☎018-17

秋田県南秋田郡五城目町富津内下山内字下川原17の1

電話 (0188) 52-4638・52-2847 (FAX 兼用)

社名変更のお知らせ

(有)伊藤組が(株)セコーに社名変更になりました。

従来同様よろしくお願い申し上げます。 敬 具

盛りだくさんのイベント

市神祭 9日・10日に開催

五城目町・市神祭が、六月九日・十日の両日開かれます。この祭は、生活市として今日まで約五百年続いてきた。朝市を町内外に紹介し、誘客をはかるとともに、商工業の振興のため、商工会青年部・婦人部が中心となって毎年実施しているものです。主なイベントは次のとおり。

▽ABSキャベツクラブ
 9日、午後1時
 会場 秋田銀行駐車場
 内容 音楽情報局「土曜はキャベツクラブ」を先生

放送。出演は、DJの賀内隆弘、歌手の増田未亜、花江とじゅん、五城目のトメさんこと小玉進を予定。

「おやまかけ買い物ラリー」
 10日、午前11時
 会場 下町
 内容 おやまかけ（縁結び）にちなみ、男女ペアでテーマに従って規定時間内に買物するゲームです。年齢は問いません。豪華商品、参加賞があります。先着50組。
 参加費 ペアで一、〇〇〇円
 申し込み先・期日 6月7日まで、五城目町商工会（52-3460）へ。

「おけそば」

9日、10時
 会場 下町
 内容 だまこもちに次ぐ第二の名物料理として、地域特産品である桶を器にしたおけそば。山菜と桶のおけそばをひきたてます。

※この他にも、山王社奉納相撲大会、綱引き大会、チャリテイジャンケン大会などいろいろなイベントが開かれます。なお、9日・10日の両日、下町通りが歩行者天国となるため、車の乗り入れはできません。また、バスは上町通り経由の運行となります。

昨年の市神祭



水道法 暮らしを守って100周年

水道週間 6月1日～7日

日本は、世界平均の約二倍の雨が降ります。しかし、狭い国土に多くの人が住んでいるので、一人分になると世界平均の五分の一以下になってしまいます。しかも、この雨も年によって量が違い、梅雨、台風、豪雪など限られた時期に集中します。そして、日本の河川は外国の河川に比べ、流れている距離が短かく、流れが急なためすぐに海に流れ出てしまうのです。

水は、海、氷原、湖、沼、河川、地下水、水蒸気など、さまざまな形で地球に存在しています。でも、この水の九十七％は海水で、淡水（真水）は約三％。そして、この淡水の約七十％は南極などの氷のため、地下水を含め河川水や湖沼水などの淡水は、地球上の全体の水の約〇・八％にすぎません。

明治二十三年（一九〇〇年）に、水道についての最初の法律である「水道条例」が制定されてから、今年は一〇〇周年にあたります。

六月一日から「水道週間」が始まります。限りある資源「水」は、私たちの生活に欠かせない「命の道」です。これを機会に、改めて水道の大切さを見直し、上手な使い方を考えてみてはいかがでしょうか。

五城目町の水道使用量の変化

【上水道】

	60年	61年	62年	63年	元年
給水人口	10,428人	10,361人	10,350人	10,540人	10,549人
年間給水量	859,340m³	844,650m³	867,116m³	918,533m³	961,138m³
1日平均給水量	2,354m³	2,314m³	2,376m³	2,516m³	2,633m³
1日1人当り平均給水量	226ℓ	223ℓ	229ℓ	238ℓ	250ℓ

【町営簡易水道（6地区）】

	60年	61年	62年	63年	元年
給水人口	1,463人	1,451人	1,433人	1,464人	1,470人
年間給水量	93,814m³	89,994m³	90,653m³	94,888m³	95,414m³
1日平均給水量	257m³	247m³	248m³	260m³	261m³
1日1人当り平均給水量	175ℓ	170ℓ	173ℓ	177ℓ	178ℓ

御贈答・御進物には

寛文五年堂
いなりお手繰うどん

を御利用下さい。

酒専門店 **タカツ**

五城目町中央通り 電話 52-2262
フリーダイヤル 0120(15)2262

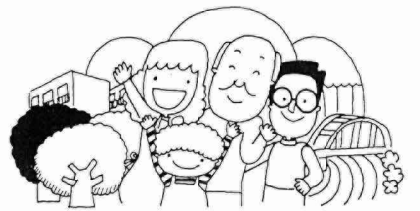
高利回りでしかも安全

「ボーナス」は
スーパーMMC

まごころかよう
五城目信用金庫

本 店 ☎52 2115 代・八郎 湯支店 ☎75 2544 代・若美支店 ☎0185 46 2315 代・飯島支店 ☎45 8024 代

お知らせコーナー



危険物取扱者を対象に 保安講習会を開催

危険物取扱者を対象に保安講習会が開かれます。これは消防法が規定する危険物を取り扱う、危険物取扱者に対して行うものです。

○危険物取扱者免許状所有者で、製造所等において当該取扱作業に従事することになった日から1年以内の従事者
○同免許状所持者で、前記の講習を受けた日から3年以内に講習を受けなければならぬ。

▽受講期日

・給油取扱所講習
9月13日
(午前9時～12時まで)
・一般(その他)講習
9月13日
(午後1時半～4時半)

9月14日
(午後1時半～4時半)

▽会場 秋田市文化会館

▽申し込み期間
6月1日～15日

▽受講料 4千円

※受講対象者は、消防署にある受講申し込み用紙に記入し、受講料(テキスト代含む)を添えて申し込んでください。詳しいことは、消防署(☎52-2028)へお問い合わせください。

福祉ヘルパーの訓練 受講生を募集

福祉ヘルパーとして就業を希望する方を対象に、基礎知識や臨床介護などの訓練が行われます。

▽募集期間

6月18日～7月7日

▽定員

20名

▽費用

無料

▽訓練期間

7月31日～11月2日(日数70日間)

▽申し込み先

秋田市新屋宇砂奴寄1の91
秋田県総合職業訓練センター
☎24-2548

交通事故のご相談は 相談センターへ(無料)

社団法人日本損害保険協会
秋田自動車保険請求相談センターでは、無料で交通事故の相談に応じています。
▽専門の相談員が親身になって相談に応じます。

▽相談日

月曜日～金曜日
午前9時半～午後4時40分

▽弁護士相談日

毎週木曜日
午後1時～4時

▽開設場所

秋田市大町三丁目5-8
日産秋田共同ビル4階

☎23-5922

※電話でのご相談もお受けします。

ガス溶接技能講習会 を開催

▽日時 6月19日～20日
午前9時～午後5時

▽場所 秋田県総合職業訓練センター(秋田市新屋町)

▽受講料 7,550円

▽定員 100名

▽申し込み先 秋田市大町三丁目2-44(社)秋田県労働基準協会 ☎62-3362

工業統計調査の ポスターを募集

通産省では、平成2年工業統計調査の広報用ポスターを公募しています。

▽作品の内容

・作品は未発表のもの
・用紙の大きさは、日本工業規格A2判(59cm×42cm)
・用紙は縦長
・色は4色以内

・図案には「通商産業省」「工業統計調査」「平成2年12月31日」の文字を必ず入れること
・作品の裏面に「住所」「氏名」「電話番号」「職業」を記入

▽応募期間 6月30日まで

▽問い合わせ先 (当日消印有効)

秋田県企画調整部情報統計

☎60-1256

自動車税(県税)に ついてのお知らせ

▽自動車税は7月2日まで
今年の自動車税の納期限は七月二日です。最寄りの金融機関で、忘れずに納付してください。

なお、四月一日現在の自動車保有者で、まだ納税通知書が届いていない方は、県税事務所にご連絡ください。

▽納税には口座振替を

自動車税の納税も、電気料などと同様に便利で安全、確実な口座振替制度が利用できます。

▽問い合わせ先 秋田県税事務所(納税課)

☎60-3332

家庭介護教室を開催

寝たきり老人の介護や救急看護(やけど、誤飲等)についての講習会が開催されます。

▽日時 7月5日(木)
午後1時～3時30分

▽場所 湖東総合病院

▽対象 リハビリ訓練室

どなたでも結構です。寝たきり老人を介護している方や、幼児の保育(子育て)をしている方であればさらによいと思います。

▽主催 秋田県厚生農業協同組合連合会労働組合湖東支部

▽連絡先

湖東総合病院 菊地まで
☎75-2100

6月1日～6月30日

外国人労働者問題 啓発キャンペーン期間

六月一日から六月三十日まで、外国人労働者問題啓発キャンペーン期間です。

外国人労働者を雇い入れるとき(パートタイマーやアルバイトを含みます)や、外国人研修生を受け入れるときは、事前にご相談をお願いします。

外国人労働者の適正な受け入れと、不法就労の防止にご理解とご協力を!

▽相談先

秋田職業安定所 ☎64-4111

秋田県職業安定課 ☎60-2336

年金を受けている皆さんへ

▽誕生月には 現況届の提出を!

年金を受給している方は、引き続き年金を受けるためには、毎年一回「受給権者現況届」を提出しなければなりません。

現況届(ハガキ)は、誕生月の初めに東京の社会保険業務センターから受給者本人あてに送られてきますので、役場で証明を受けて、誕生月の末日までにポストに投函してください。

もし、この現況届が提出されなかったり、提出が遅れたりした場合、年金の支払いが一時的に止まられてしまいますので、忘れずに提出してください。

おまたせしない 13分仕上げ 最新システム グローワックス掛 洗車会員募集

きれい好きの面倒くさがりやさん集まってください。

*上記洗車・ワックス掛の他、当店で車内清掃も含んでこのお値段です。

湖東商事

五城目町大川国道7号線添い ☎75-3550・4317

カラ プリント **30分** 仕上げ
イトウ カメラ
伊藤写真館
新畑町(ガーデン松竹向い) ☎52-3667

氷を入れて
夏風味
馬場目川清流
お菓子の しば友
五城目町古川町 電話52-3238

市日ものがたりへその5

子供

小川元生 (仲町)



昭和のはじめ頃は、貧乏人の子沢山と言われ、五人から十人くらいの子持ちは普通であつた。焚火で煤け、黒いクモの巢がぶら下っている小さな家で、ひしめくように暮らしていた。

家族計画など考えもおよばない時代であつた。そして「ガキばかり生ってけづかる」と、男は女だけのせいにしてゐた。したがって市へ物を売りに来る時は、嫁も姑も幼児や孫を連れてやつてきた。

ヨチヨチ歩きの子は背負籠の上や、リヤカーの荷の上に乗せられてきた。四、五才にもなると歩かされ、遠い道のりを後からパタパタ追つて

きた。保育園も幼稚園もなかつたから仕方がなかつた。

市場へ着いた子供たちは、母親や祖母のうしろで小さな顔を並べていた。その頃の子供たちは、どういふわけか皆んな涙をたらしていた。涙汁が気になると袖口でこくつたから、どの子の袖口ももてらてに光っていた。子供たちは、はじめのうち人混みに圧倒されて脅えの表情をみせているが、馴れてくると隣の子と仲よしになったりいがみ合つたりしていた。

市にはおやき売りもアメ売りもいたが、子供たちには何も与えられず、生のさつま芋や人参をおやつ替りに嚙らせていた。子供たちがポリポリさせている音は旨そうに聞えた。好奇心旺盛な子は、いつの間にか親元から離れ、市の雑沓の中に紛れこみついに迷子になつて、

「アバえねエ。アバえねエ」と泣き叫んでいる子もいた。買物中の親切な上さんが親元を探して連れてくると、母親は「どござえつてるべが、このわらし」と怒鳴つて、いきなり子供の頭を平手でひっぱたいた。迷子になつた我が子への安堵感と、親切な上さんへの礼心が、口下手から体で表現してしまうのである。荒っぽい親子の情愛であつた。

ださい。

なお、福祉年金から移行された障害・遺族基礎年金および二十歳前の傷病により障害基礎年金を受けている方は、七月末日までに提出しなければなりません。

(亡母シワ様の香典返しとして)
・5月8日
15万円 新町 加藤千之
(亡父千雄様の香典返しとして)

※年金の裁定を受けてから一年未満の方は、今年に限り、現況届を提出する必要はありません。

・5月8日
5万円 恋地 佐々木茂夫
(亡母ヨコ様の香典返しとして)

詳しくは、役場(☎52-2100)の国民年金係におたずねください。

・5月8日
2万円 岡本一區
(亡父雄治様の香典返しとして)



善意銀行
預託者
(敬称略)

・4月28日
5万円 紀久栄町 二方征捷

・5月17日
3万円 小倉 佐藤良雄
(亡父良吉様の香典返しとして)

献血ありがとうございます

献血車による献血が、五月九日、町内四カ所で行われ、ました。献血にご協力くださいました方々のお名前は次のとおりです。(敬称略、太字は四〇〇ミリリットル献血者、数字は献血回数、※印は成分献血)

※佐藤 亮一 4 ※湯沢 範久 13

栗山 孝子 18 黒木 洋子 19

伊藤 敏和 14 木川 満 32

安田 康子 4 松橋 正浩 6

朝野 暢念 33 小玉 久俊 4

斉藤 喜久也 17 金子 成敏 48

松田 光治 13 猿田 和男 5

目黒 洋 5 加藤 案蔵 8

工藤 幸治 19 佐々木久米雄 36

石川 勇 8 伊藤 茂美 13

嶋崎 知喜 1 大石 定祐 28

伊藤 久美子 4 伊藤 孝之 15

嶋崎 華美 9 石川 博子 6

※小玉 洋史 19 ※猿田 和仁 6

本間 保子 11 八柳 一義 17

大島 順勇 19 斉藤 次男 1

伏見 幸子 7 小玉 和秋 6

笹村 芳夫 41 小玉 利春 25

佐々木 敏 27 伊藤 直志 13

猿田由美子 24 安田カネノ 12

佐々木博行 15 佐々木光彦 5

加藤 剛 9 石川 司 5

畠山 元女 5 佐藤 節子 1

佐藤 幸桜 13 鷲谷 智樹 10

石井五兵衛 26 ※伊藤 聡 15

※平ノ内幸作 41 ※猿田 弘巳 7

※加藤 巖 14 平野 弘光 5

石井 恵 32 石井 久雄 36

高橋 作雄 59 鈴木新一郎 15

児玉 英一 36 渡部 武広 5

戸島 公義 22 長澤 厚 15

川上 哲也 15 斉藤 正和 23

正しい計量は

暮らしのいしづえ

6月7日は

計量記念日です

6月1日から10日まで
は、電波利用保護期間
です。
無線機は、免許を受けて
正しく使いまししょう。
東北電気通信監理局

=純粒クロレラ入荷=

(応援します健康家族)

1,750粒 13,000円を6,900円

五城目

中央薬局

☎ 52-3217



6月 町民カレンダー

1日
20日

- 1 7・第32回水道週間※限
りある資源「水」を大切
に使いましょう。
- 1 30・役場庁舎ギャラリー
「大石喜郎作品展」(役
場庁舎1階ギャラリー8
時30分〜17時)※下山内
の大石喜郎さんの版画17
点を展示します。
- 3 河川クリーンアップ(全
町5時〜7時)
- 狂犬病予防注射(役場前
9時30分〜11時30分)※
全町を対象に実施します。
五城目幼稚園運動会(雀
館公園10時)
- 5 馬場目岳清掃登山(役場
前出発7時)
- 大川保育園「森山荘訪問」
(10時)※歌やゆうぎ
を披露します。
- 機能回復訓練(役場保健
室13時30分〜15時)
- 6 内川保育園「春の遠足」
(大森山動物園、出発9
時)
- 母子健康手帳の交付と妊
婦健康相談の日(役場保
健室10時〜15時)※妊娠
届(用紙は役場にありま
す)と印鑑を持っておい
てください。
- 7 町功労者「茶会」(町民
センター11時)
- 7 各小学校合同修学旅
行(仙台・松島方面、出
発6時)
- 8 中央婦人学級開講式(町
民センター13時30分)
- 9 10・市神祭(下夕町通り
10時)
- 10 全町小学校野球大会(五
城目小学校グラウンド9
時)
- 富田町内会「町政座談会」
(富田林業集会所13時30
分)
- 11 森山荘「清掃奉仕作業」
(杉沢保育所10時)
- ※森山荘の皆さんが草取
り、草刈りの奉仕作業を
行います。
- 11 30・麻しん予防接種※診
療日の午前中、畑沢医院、
笹尾医院、川崎医院で行
います。対象は昭和63年
6月1日から平成元年5
月31日までの出生者。
- 14 森山荘「春のピクニック」
(野鳥の森10時)※老
人ホーム松峰園と楽団演
奏交流などを行います。
- 15 大川保育園「親子遠足」
(秋田中央公園ほか、出
発8時30分)
- 16 17・五城目町の文化財と
菅江真澄の研究集会(受
付、町民センター13時)
- 17 町内対抗伝大会(雀館
特設コース9時30分)
- 18 森山荘「清掃奉仕作業」
(富津内保育所10時)

おたんじょう
おめでとうございます



(敬称略)

佐藤宏夢ちゃん
2年4月3日生

〈おかあさんの一言〉

わんぱくで、明るい
男の子になってほしい

佐藤宏夢 長男
勉・浩美 雀館

おきゃみ
申し上げます

(敬称略)

佐々木雄治	88歳	4月2日	岡本一区	館岡金敏	41歳	4月25日	谷地中	西磯ノ目町	4月18日
加賀谷正作	77歳	4月3日	半田久馬	71歳	4月25日	上高崎	4月25日	大川四区	4月25日
荒川トキ	71歳	4月8日	小池町	71歳	4月27日	大川四区	4月27日	樋口	4月27日
館岡藤枝	72歳	4月10日	下高崎	90歳	4月28日	館町	4月28日	恋地	4月17日
伊藤亀太郎	83歳	4月17日	恋地						

町の人口と世帯

5月1日現在

人口	14,712人	(+7)
(男)	6,991人	(0)
(女)	7,721人	(+7)
世帯	3,933世帯	(+10)

※()内は前月との比較

五城目のおかしっこ

今回は、オオコのお話を
お届けします。
どんなお話かな？
お楽しみに！



テレホン広報
52-4141

	月	火	水	木	金	土	日
5/28 ～6/3	ギャラリーの窓 大石喜郎さん						
4～10	祭だ！まつりだ！ 市神祭				環境にやさしい 暮らしと社会を求めて 環境週間		
11～17	五城目のむかしっこ						
	オオコ その1			オオコ その2			

テレホン広報
ご案内